

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/997

国立国語研究所報告 31

電子計算機による国語研究

国立国語研究所

1968

は し が き

国立国語研究所では、昭和41年2月、電子計算機 HITAC 3010を設置して、大量の語彙調査の事業にとりかかった。数年にわたって準備的な研究を続けてきたのであるが、言語研究に電子計算機を活用することはわれわれにとっては全く新しい経験であって、実際に機械に接するようになってから、いろいろな点についてくふうし、解決しなければならない問題に当面した。電子計算機による語彙調査を直接に担当する第4部第1資料研究室および言語計量調査室で実施してきた事がらの一端については、去る42年3月、国立国語研究所研究発表会を開いて、情報科学関係、新聞・放送関係等の専門家の前に開陳したが、ここにその発表を中心とし、さらに数編の論文を加えて、一冊の報告書とし、広く公刊することとした。それは、われわれの方法と事業の将来について、適切な批判や助言を得たいためであるが、これが同時に、機械による言語情報処理を推進しようとする各方面に、いくらかの寄与をすることを期待している。

昭和42年10月

国立国語研究所長

岩淵悦太郎

目 次

は し が き

- 新聞語彙調査の概略と語彙分析法試案(林 四郎)…………… 1
- 語彙調査第一段階のプログラムの基本的な考え方(石綿敏雄)……………47
- 国研用漢字テレタイプと同機利用の言語情報処理(松本 昭)……………57
- 電子計算機と漢テレによる用語総索引の作成(斎藤秀紀)……………91
- 新聞語彙調査のサンプリング・プログラム(田中章夫, 斎藤秀紀)… 105
- 電子計算機によるワードリスト作成上の一問題(田中章夫)…………… 115
- 漢テレ・入力データのチェック(木村 繁)…………… 133
- 言語の意味と言語情報処理(石綿敏雄)…………… 151

あ と が き

あ　と　が　き

この報告書の執筆にかかったとき、この仕事全体の責任者は、そのときの第4研究部長林大であったが、昭和42年7月21日、林部長は文部省初等中等教育局視学官に転じた。同年8月16日、それまで第1資料研究室長兼言語計量調査室長であった林四郎が第4研究部長に就任し、この報告書刊行の業務を受けついだ。

なお、報告者のひとりである松本昭は、昭和42年4月、東京教育大学に転じ、現在、非常勤職員として、研究所の電子計算機による国語研究の業務に参加している。

昭和43年1月8日

第4研究部長　　林　　四　　郎

国立国語研究所報告 31

電子計算機による国語研究

昭和43年 5月15日 初版発行

¥ 450

昭和45年 9月15日 再版発行

著作者 国立国語研究所

発行者 株式会社 秀英出版

代表者 山本春男

印刷者 株式会社 秀英社

発行所 株式会社 秀英出版

東京都新宿区市ヶ谷加賀町2-30

電話 東京(260)5281(代)

UDC 495.6 : 681.142

NDC 810

3081-31311-3042

国立国語研究所刊行書一覽

◇国立国語研究所報告

- | | | |
|----|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1 | 八丈島の言語調査 | 290円 |
| 2 | 言語生活の実態 | 品切れ |
| 3 | 現代語の助詞・助動詞
—用法と実例— | 550円 |
| 4 | 婦人雑誌の用語
—現代語の語彙調査— | 500円 |
| 5 | 地域社会の言語生活
—鶴岡における実態調査— | 600円 |
| 6 | 少年と新聞
—小学生・中学生の新聞への接近と理解— | 180円 |
| 7 | 入門期の言語能力 | 200円 |
| 8 | 談話語の実態 | 品切れ |
| 9 | 読みの実験的研究 | 品切れ |
| 10 | 小学校低学年の読み書き能力 | 品切れ |
| 11 | 敬語と敬語意識 | 品切れ |
| 12 | 総合雑誌の用語(前編) | 品切れ |
| 13 | 総合雑誌の用語(後編) | 品切れ |
| 14 | 小学校中学年の読み書き能力 | 400円 |
| 15 | 明治初期の新聞の用語 | 400円 |
| 16 | 日本方言の記述的研究(明治書院刊) | 品切れ |
| 17 | 小学校高学年の読み書き能力 | 品切れ |
| 18 | 話しことばの文型(1)
—対話資料による研究— | 800円 |
| 19 | 総合雑誌の用字 | 80円 |
| 20 | 同音語の研究 | 550円 |
| 21 | 現代雑誌九十種の用語用字(1)
—総記および語彙表— | 1000円 |
| 22 | 現代雑誌九十種の用語用字(2)
—漢字表— | 1000円 |
| 23 | 話しことばの文型(2)
—独語資料による研究— | 550円 |
| 24 | 横組みの字形に関する研究 | 350円 |
| 25 | 現代雑誌九十種の用語用字(3)
—分析— | 1000円 |
| 26 | 小学生の言語能力の発達(明治図書刊) | 2100円 |
| 27 | 共通語化の過程
—北海道における親子三代のことば— | 750円 |
| 28 | 類義語の研究 | 750円 |
| 29 | 戦後の国民各層の文字生活 | 400円 |
| 30 | 日本語地図(大蔵省印刷局刊) | (1)(2) 品切れ
(3) 8000円
(4) 8000円 |
| 31 | 電子計算機による国語研究 | 450円 |
| 32 | 社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) | 250円 |

- | | | |
|----|------------------------|-------|
| 33 | 家庭における子どものコミュニケーション意識 | 350円 |
| 34 | 電子計算機による国語研究(2) | 450円 |
| 35 | 社会構造と言語関係についての基礎的研究(2) | 450円 |
| 36 | 中学生の漢字習得に関する研究 | |
| 37 | 電子計算機による新聞の語彙調査 | 1300円 |

◇国立国語研究所資料集

- | | | |
|---|--------------------|--------|
| 1 | 国語関係刊行書目(昭和17~24年) | 45円 |
| 2 | 語彙調査—現代新聞用語の一例— | 品切れ |
| 3 | 送り仮名法資料集 | 品切れ |
| 4 | 明治以降国語学関係刊行書目 | 300円 |
| 5 | 沖縄語辞典(大蔵省印刷局刊) | 3000円 |
| 6 | 分類語彙表 | 1,100円 |

◇国立国語研究所論集

- | | | |
|---|------------|------|
| 1 | ことばの研究 | 品切れ |
| 2 | ことばの研究 第2集 | 750円 |
| 3 | ことばの研究 第3集 | 800円 |

-
- | | |
|--------------------------------|------|
| 高校生と新聞(日本新聞協会と共編) | 280円 |
| 青年とマス・コミュニケーション(同上)
(金沢書店刊) | 280円 |
-

◇国立国語研究所年報

- | | | |
|------|-----------------|------|
| 1~18 | (昭和24年度~昭和41年度) | |
| 20 | (昭和43年度) | 350円 |

◇国語年鑑

- | | | | |
|--------|------|--------|-------|
| 昭和29年版 | 450円 | 昭和38年版 | 950円 |
| 昭和30年版 | 600円 | 昭和39年版 | 980円 |
| 昭和31年版 | 450円 | 昭和40年版 | 1100円 |
| 昭和32年版 | 480円 | 昭和41年版 | 1100円 |
| 昭和33年版 | 480円 | 昭和42年版 | 1100円 |
| 昭和34年版 | 品切れ | 昭和43年版 | 1200円 |
| 昭和35年版 | 550円 | 昭和44年版 | 1500円 |
| 昭和36年版 | 800円 | 昭和45年版 | 1500円 |
| 昭和37年版 | 品切れ | | |

